

臨床試験部会の設置について

2010年9月10日、がんや認知症などに対する最先端医療の開発、デバイスラグ・ドラッグラグの解消、先進医療に対する規制緩和等を目指す政府の新成長プロジェクトである「メディカル・イノベーションの推進に関する政務会合」が、仙谷由人官房長官、鈴木寛文部科学副大臣、足立信也厚生労働大臣政務官、近藤洋介経済産業大臣政務官出席のもと開かれました。

メディカル・イノベーション・プロジェクトにおいては、最先端研究の推進、創薬、ワクチン・抗体の開発、デバイスラグ・ドラッグラグの解消などが重要なミッションとされていますが、がん分野におきましては、これを機会に従来からの懸案事項でありました都道府県がん診療連携拠点病院の臨床研究基盤の整備強化を実現し、また、拠点病院間で有機的な連携・役割分担を図ることにより、日本発の抗がん剤、ワクチン等の開発と標準治療進歩のためのエビデンス創出につなげる取り組みとして進めていく必要があると考えております。

具体的な検討はこれからですが、大きな柱として、1) 都道府県がん診療連携病院が研究者主導臨床試験に参加もしくは主体となって実施するためのCRCやデータマネージャー等の研究支援要員の雇用費の配分による施設の研究基盤整備、2) JCOG以外の一定の実績のある共同研究グループの中央支援機構への事業費配分による多施設共同研究の推進、3) 都道府県拠点と共同研究グループの責任者が一同に介して情報共有や役割分担、治療開発戦略等を議論する連絡会議の立ち上げ、等を考えております。

つきましては、これらの検討・相談を行うことを目的として、都道府県がん診療連携拠点病院連絡協議会の下に、新たに「臨床試験部会」を設置することを提案させていただきたく存じます。ご賛同・ご協力いただける場合、各病院より臨床試験部会委員を2名（正・副）ご推薦いただき、連絡先を下記の連絡票にてご連絡いただければ幸いです。併せて「ご意見欄」にご意見をお寄せいただければなお幸甚です。

よろしく御高配賜りますようお願い申し上げます。

がん対策情報センター多施設臨床試験・診療支援部 福田治彦

FAX 送信先：国立がん研究センターがん対策情報センター多施設臨床試験・診療支援部 福田治彦 宛

FAX: 03-3542-3374

ご施設名： _____

ご担当者名：（正） _____ （副） _____

ご所属/部署名： _____

電話番号： _____

FAX 番号： _____

E-mail： _____

ご意見欄

※10月末日までにご連絡いただければ幸いです。